

もいのにぎわい通信

2024年5月25日 定例活動報告

.....

日時：2024 年 5 月 25 日（土）9：00～17:00
場所：小山町 観音地
天候：晴 気温 22～24.7℃ 湿度 60% 風向 東南東 風速 4.0m/s
参加者：52 人：子ども 4 人、大人 48 人（内土地改良区 5 人）

■活動

.....

- 9:00 集合
- 9:20 受付
- 9:45 植樹祭
- 9:50 記念植樹
- 10:00 カウントダウン 水をあげる
植樹
- 11:10 休憩
- 11:30 伐採した木の枝を運ぶ
- 12:15 解散
- 17:00 井戸掘り・片付け・解散

■活動報告

今年で 17 回目のグリーンウェイブ植樹祭を迎えました。参加者は一般参加者の皆さん・（株）トレミール社員様・3 年連続植樹祭にご参加いただいているスパイラックスサーコ合同会社社員様・土地改良区会員・緑の環の会員の総勢 46 名で植樹を行いました。

皆さん、8 時半を過ぎた頃より続々と車やバイクで到着。朝から曇ってはいましたが雨の心配もなく気温も 22 度と暑すぎないのが良かったです。

今回の植樹場所は、ハードな傾斜地で 2008 年 3 月の最初の植樹祭で植えたクロマツ 100 本が全部枯れてしまった伐採跡でした。

受付を済ませた参加者の皆さんには、散策路を通り斜面を登って上の会場へと向かってもらいました。開始時間を少し過ぎてようやく全員が揃ったところで土地改良区理事長の橋本さんの挨拶。クロマツ（男松）よりアカマツ（女松）の方が丈夫で人間も女性の方が長生き？ 産業廃棄物処分場の計画予定地だったところを土地改良区が取得、森林涵養林として周りの 30 ヘクタールの水田の農業用水や生物多様性の森として保全している事などを話されました。金井理事長は、世界中で起きている気候変動から国連が定めている生物多様性の日にちなみ、何も育たないだろうと言われていた、この場所からグリーンウェイブを発信して植樹をしている事の意義を話されました。

苗木の植え方の説明をした後、早速グループに分かれて植えてもらいました。クズの根っこやアズマネザサの根にウツギの根などスコップやトンビ鍬を使って慣れていない作業でした。現地時間のカ

ウントダウンの合図で一斉にお水を上げました。その場所で集合写真を撮った後は、支柱が立っている場所に苗を植えてもらいました。牛糞堆肥＋腐葉土バケツ一杯程度を掘り上げた土に混ぜ込んで丁寧に植えていました。5 リットルの水を上げて最後に刈草を根元に掛けてもらいました。急斜面にもかかわらず、若い参加者の皆さんはスムーズに進められていたようです。

そんな中、運悪くムカデに足を咬まれた方がいらっしやって、とりあえず、ポイズンリムーバーで毒を抜き消毒と虫刺され薬を塗りました。大の大人でさえもいきなりバッチと咬まれては、激痛とショックでテンション下がるのが当然。でも、激痛に耐えその後も枝運びの作業に加わって下さっていたのに頭が下がります。大丈夫でしたでしょうか。後日症状を確認したところ支障が無かったとのことで安心しました。

また、斜面に残っていた枯れ朽ちたクロマツの幹を見た親子さんが、「せっかくここまで大きくしたのにね。」と残念がっていました。一般的にマツの苗木は将来の子や孫のために木材として伐採できるよう植えてきました。ここでは、水源涵養林として。

苦勞して植えたのに 10 年を過ぎた頃より松枯れ病に感染、消毒を試みましたが止めることが出来ませんでした。一方、2010 年 3 月に抵抗性アカマツ 200 本を隣に植樹しましたが、それは今も松枯れ病に感染せず生き残っています。

しかし、昨年植えた抵抗性クロマツ 100 本は、現在半分以上が枯れてしまいました。マツは、乾燥に強いと聞いていたので、ほとんど天水に頼っていましたが、今年の雨不足と猛暑のせいで枯れたと思います。せっかく、暑い中を植林して頂いたスパイラックスサーコの皆様には申し訳ない気持ちです。いろいろな管理保全を参考に失敗を繰り返さないようにしていきたいと思います。

休憩の後は、井戸掘りをして頂いている県立安房高校生物部の先生と生徒さんと一緒に集合写真を撮りました。最後に植樹した斜面下の伐採枝を皆で焼却広場に運びました。二ヶ所に分けて積んだ量の多さには驚きます。解散予定時間が少し伸びましたが、その場所で解散となりました。

ご参加者下さった皆様のお陰で難しいと思われた急斜面の植樹やたくさんの量の伐採した木の枝まで片づけることが出来ました。皆様のお骨折りに感謝申し上げます。

井戸掘りは、安齋先生の用意された重さ 20 kg の丸太に持ち手を付けたタコという道具で塩ビ管を打ち込む作業をされていました。櫓に取り付けた滑車にロープで巻いたタコを上を引き上げて落とす。ロープで引っ張って上げては落とすというものでした。先生、生徒さんで力いっぱい何度もロープを引きました。地下の固い地層 10m より先には容易に進められず、次回に持ち越すことになりました。目標は、後、2m 掘り進められたらです。

安齋先生、生徒さん大変お疲れ様でした。

(記録：星野静枝)

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、6 月 22 日(土) (雨天の場合 6 月 23 日(日)) 9:00～12:00

除草作業、クズの蔓切、枝の選定、不要枝の運搬等を予定しています。是非ご参加下さい。



集合写真



集合



植樹祭開始 橋本理事長挨拶



金井理事長挨拶



苗木の植え方の説明



苗木 8 本植樹



苗木 8 本植樹後の集合写真



残り 5 2 本の植樹開始





植樹完了



休憩





不要枝の焼却場への運搬





本日の作業終了



大きな枯れ枝の山が2つ出現



井戸掘り作業